

1 - 2 調査事項の変更③

変更内容及び理由

各調査事項について、以下の削除理由を踏まえ、報告者負担軽減の観点から削除

調査事項	削除理由
臨時雇用者男女別内訳	報告者における臨時雇用者の男女別把握が困難であるため及び製造業における本項目の実績値が小さいため
常用労働者毎月末現在数の合計	従前、12月31日を調査期日にしてきたことから、従業者数の平均的な規模を把握するために採用していたが、調査期日に変更されることにより必要性が低下したため
リース契約による契約額及び支払額	報告者（リース使用者）における記入が困難であるため
製造品の在庫額等 品目別製造品在庫額（数量、金額）	報告者における本項目の記入が困難であるため及び未記入率が高いため
酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税の合計額(年間)	従前、付加価値の算出のために把握していたが、他の調査事項及び税率を活用した推計で代替可能であるため
工業用地及び用水の一部	利用ニーズが低下している項目については、行政記録等で一定程度の代替が可能であるため

主な論点

- 統計の有用性や利用ニーズの観点からの支障の確認
- 国民経済計算や産業連関表といった基幹統計との関係

1 - 3 集計事項の再編

変更の内容

集計事項について、従前「① 速報、② 産業編概要版、③ 産業編、④ 品目編、⑤ 市町村編、⑥ 用地用水編、⑦ 工業地区編、⑧ 企業編、⑨ 詳細情報」で構成していたものを、「①速報、②産業別統計表概要版、③産業別統計表、④品目別統計表、⑤地域別統計表」に再編する。

変更の背景

- 公表する集計表の構成が複雑であり、利用面で煩雑
- 実施期日の変更（繰下げ）に伴う、公表期日の遅れの解消



利用者の利便性を向上させる必要
集計業務の簡素化の必要

主な論点

- 廃止する集計表について、利活用面を踏まえた妥当性の確認
- 利活用実態に則した公表スケジュールとなっているかの確認

2 前回答申時における「今後の課題」について

本調査については、経済産業省に対し、統計委員会諮問第55号の答申（平成25年9月27日付け府統委第123号）において、以下の2つの検討課題が指摘されている

検討課題①

- ☆ **調査方法の変更に関する検証について**
民間委託による調査対象事業所の拡大に伴う影響について、結果精度の維持及び回収率確保の観点から、検証を行う必要がある。

検討課題②

- ☆ **報告者負担の軽減方策について**
報告者負担の軽減等の観点から、経年変化のない項目については、更なるプレプリント事項の拡大の可能性について、検討を行う必要がある。

主な論点

- 経済産業省における課題への対応状況の適否

3 その他

「公的統計の整備に関する基本的な計画」（平成26年3月25日閣議決定）におけるオンライン調査推進の指摘

主な論点

- 経済産業省における対応状況の確認